

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

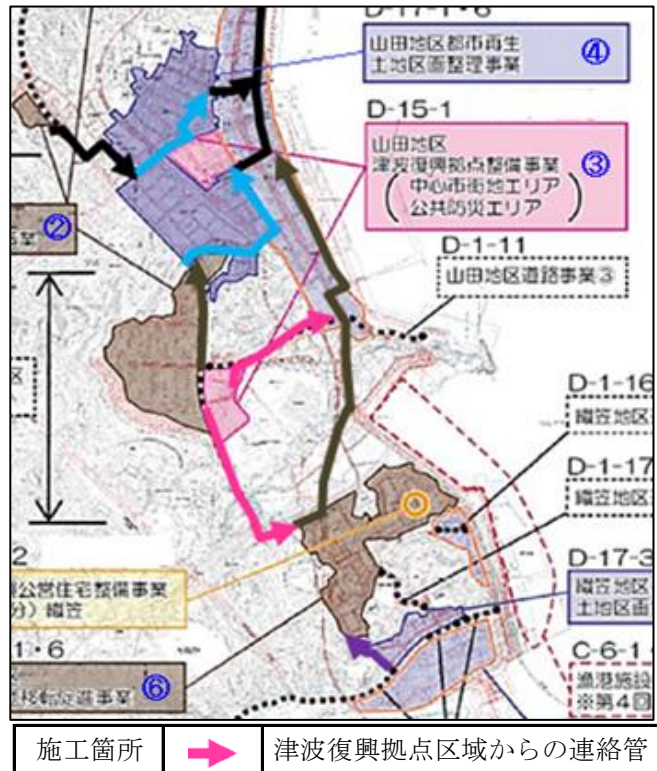
事業番号	★ D 15 - 3 - 2	平成26年6月時点
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業	
細要素事業名	山田地区津波復興拠点排水施設（連絡管）整備事業	
全体事業費	143,400（千円）	

【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】

本事業は、山田地区の津波復興拠点整備事業区域における汚水の排水に必要な下水道（連絡管）整備を行い、被災者の早期の移転及び産業の集積等を図るものである。

【当面の事業概要】

<平成26年度>	
実施設計費	18,600千円
<平成27年度>	
本工事費	124,800千円
事業費合計	143,400千円



【参考】

区分	事業費	内容	回答日
提出済額			
今回提出額	18,600千円	平成26年度事業費	
未提出額	124,800千円	平成27年度事業費	
合計	143,400千円		

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
 ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
 ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 17 - 1 - 6	平成26年6月時点
要綱上の事業名称	(1) 市街地整備コーディネート事業	
細要素事業名	山田町上水道施設整備マネジメント事業	
全体事業費	123,007 (千円)	

【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】

＜事業概要＞

本事業は、大沢・山田・織笠地区における土地区画整理事業等の復興事業とあわせて実施する上水道施設整備について、その発注及び監理等に係る業務を委託することにより、面整備等と一体となった効率的な工事の進捗を図り、復興まちづくりを迅速かつ円滑に進めようとするものである。

【当面の事業概要】

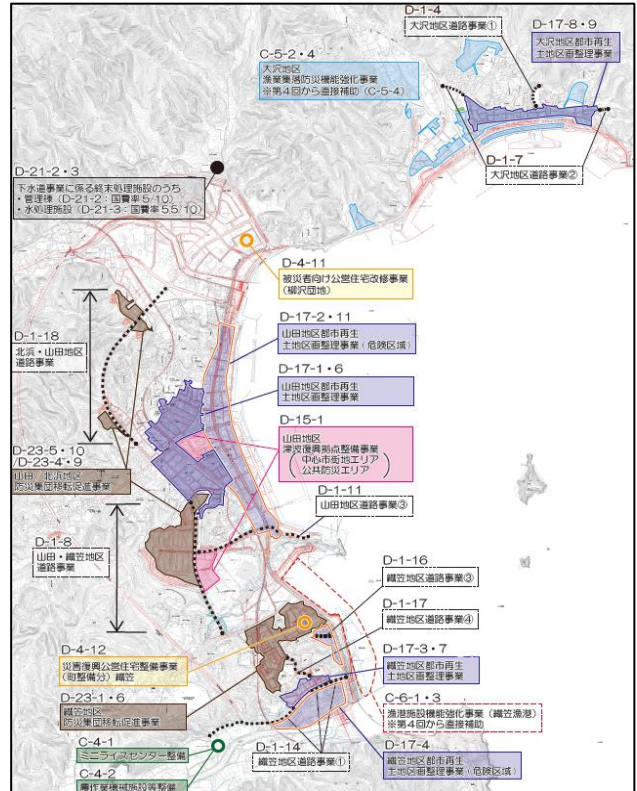
＜平成26年度＞

管理等諸費（委託費） 8,618千円

＜平成27年度以降＞

管理等諸費（委託費） 114,389千円

事業費合計 123,007千円



特に関連する事業：D-17

【参考】

区分	事業費	内容	回答日
提出済額			
今回提出額	8,618千円	平成26年度事業費	
未提出額	114,389千円	平成27年度以降事業費	
合計	123,007千円		

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
 ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
 ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

平成26年6月変更
事業内容精査による全体事業費の減

(前回提出：平成25年5月7日)

事業番号	★ D 23 - 1 - 2		
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業		
細要素事業名	上水道事業（大浦・小谷鳥地区水道管敷設事業）		
全体事業費	71,785（千円）	（前回提出時	400,000千円 : 328,215千円 の減）

【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】

＜事業の概要＞

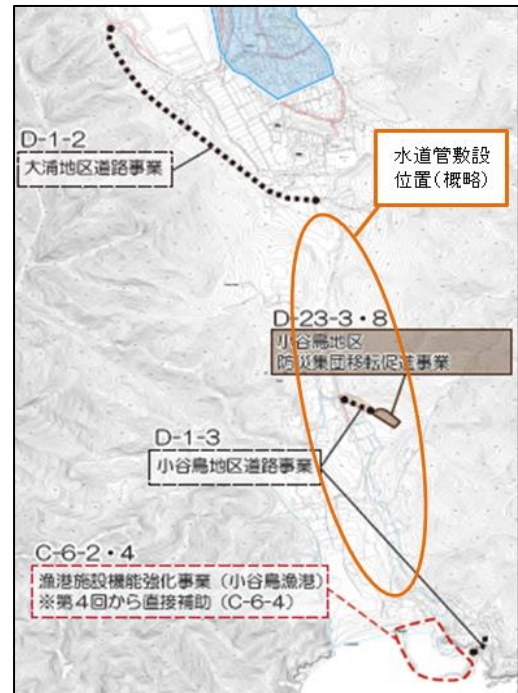
本事業は、小谷鳥地区防災集団移転促進事業等に係る新たな宅地整備に伴う水量・水圧不足に対処するため、飲用水供給施設の整備を行うものである。

【前回（26.5.7）提出からの変更内容】

平成25年度に詳細設計を実施した結果、一部既設管の融通により水圧・水量ともに十分に確保できる見通しがたったことから、当該結果に基づき事業費を見直したものの。

【当面の事業概要】

＜平成25年度＞		（当初積算）
調査設計	7,875千円 ※実績	（19,500千円）
＜平成26年度＞		
布設工事費	64,000千円	（190,250千円）
＜平成27年度＞		
布設工事費	0千円	（190,250千円）
事業費合計	71,875千円	（400,000千円）



【参考】

区分	事業年度区分	事業費		事業費計	回答日
		工事費内訳			
		本工事費	測量設計費		
提出済額	H25		19,500千円	19,500千円	25.5.7
今回提出額	H25		▲ 11,625千円	▲ 11,625千円	
	H26	64,000千円		64,000千円	
計		64,000千円	▲ 11,625千円	52,375千円	
未提出額					
合計		64,000千円	7,875千円	71,875千円	

- ※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

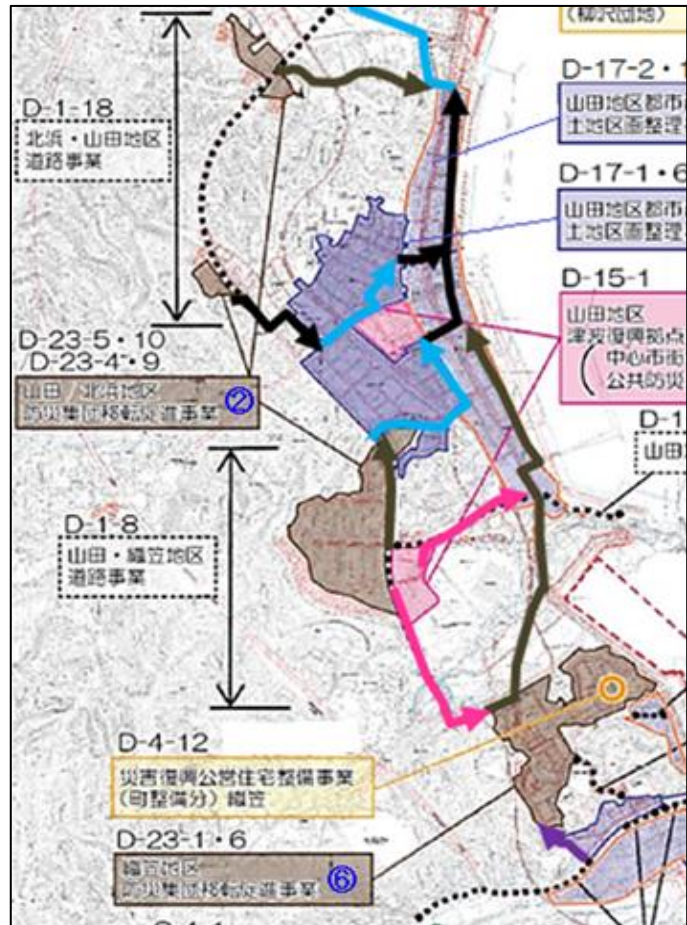
事業番号	★ D 23 - 1 - 3	平成26年6月時点
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業	
細要素事業名	山田・織笠地区防災集団移転促進排水施設（連絡管）整備事業	
全体事業費	603,200（千円）	

【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】

本事業は、山田・織笠地区の防災集団移転促進事業区域における汚水の排水に必要な下水道（連絡管）整備を行い、被災者の早期の移転及び産業の集積等を図るものである。

【当面の事業概要】

<平成26年度>	
実施設計費	70,800千円
<平成27年度>	
本工事費	532,400千円
事業費合計	603,200千円



【参考】

区分	事業費	内容	回答日
提出済額			
今回提出額	70,800千円	平成26年度事業費	
未提出額	532,400千円		
合計	603,200千円		

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
 ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
 ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。